グローバル人材育成特別コース

履 修 案 内

2022 年度第一次募集

第 2 学期履修開始

目　次

Ⅰ　グローバル人材育成特別コースの趣旨・概要　・・・・・ 2

Ⅱ　2022 年度第一次募集（第 2 学期履修開始）　・・・・・ 3

Ⅲ　カリキュラム

各グループのカリキュラム　・・・・・ 6

英語力養成プログラム（SPAcE）　・・・・・10

グローバル・コア 1　・・・・・13

グローバル・コア 2　・・・・・14

海外留学に関する単位　・・・・・16

Ⅳ　履修に関すること　・・・・・22

Ⅴ　グループの移動について　・・・・・23

Ⅵ　学びのサポート　・・・・・24

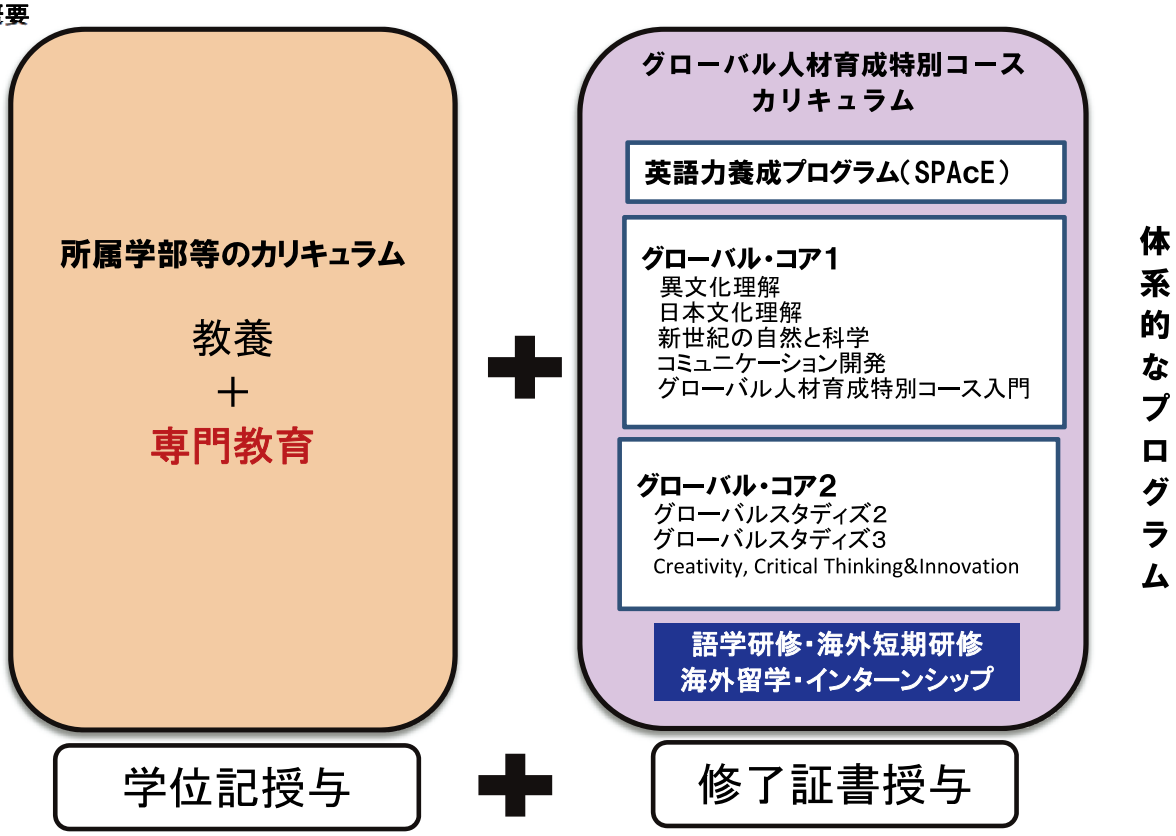
Ⅶ　学部・学科型プログラムについて　・・・・・25

Ⅰ　グローバル人材育成特別コースの趣旨・概要

1. 趣旨

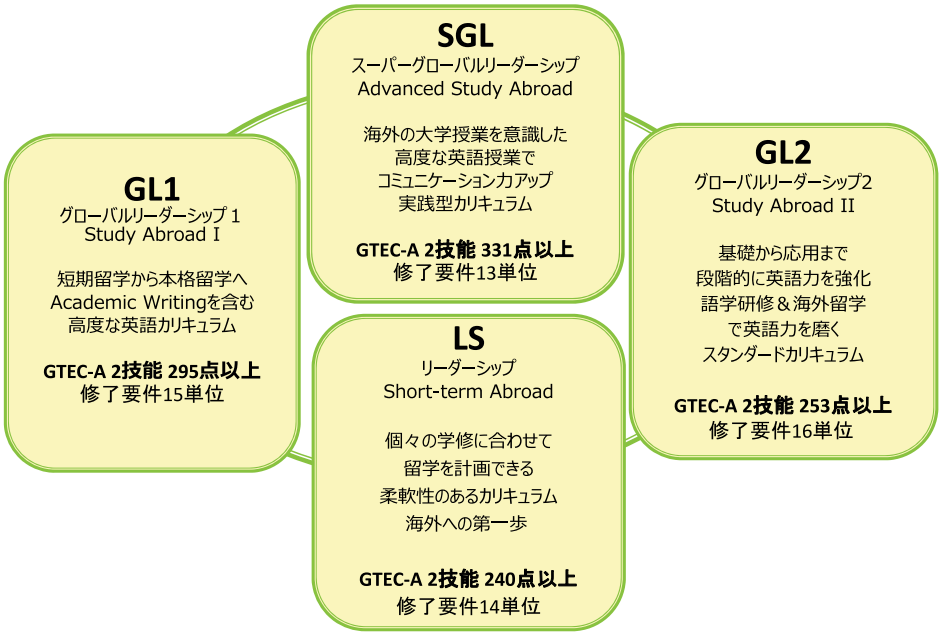
グローバル人材育成特別コースは，岡山大学が取り組むグローバル教育の一環として2013年度に設置されました。このコースでは，所属学部・学科等での専門教育に加え，国際色あふれるカリキュラムを学ぶことで豊かな国際感覚を育み，将来グローバル社会のリーダーとして実践的に活躍できる人材を育成します。

2. 概要



～充実したグローバルプログラム～

1年次を中心に4技能（読む・聴く・書く・話す）を徹底して鍛える英語力養成プログラムで語学力を高め，日本文化や異文化を学ぶものからSDGsに関連するものまで多彩な科目を備えたグローバル・コア科目で，世界のさまざまな課題を意識しながらグローバル社会の在り方への理解を深め，論理的思考力やコミュニケーション能力を培います。チャレンジ精神旺盛なコース生たちは海外体験（留学やインターンシップ等）のほか推奨する国際会議やSDGsに関連する活動等多様な経験を通して視野を広げ、語学力だけでなく主体的な行動力や相互理解を深める力を高めています。



このコースでは語学力を基準とした４つのグループに分かれて，それぞれのカリキュラムで学びます。
入学時のGTEC Academic 2技能スコアでグループに分かれますが，LSは253点以上の場合も選択できます。

Ⅱ　2022年度第一次募集（第2学期履修開始）

1. 選考スケジュール

日　時	内　容	場　所
4/3(日), 4/4(月) 10時～12時, 14時～16時	STEP1　**グローバル人材育成特別コース説明会**　4回開催, すべて同じ内容 ※学部指定があります。詳細はHPでご確認ください。応募方法など説明します。 **グローバル人材育成院HP：http://global.okayama-u.ac.jp**	一般教育棟 E11
4/5　（火）　10時～12時 14時～16時	STEP2　**Gコース履修説明会（オンライン配信のみ）**	
4/6　（水）　正午〆切	**Gコース科目抽選（第Ⅰ学期）　登録〆切（正午まで）**	
4/8　（金）	**Gコース科目抽選（第Ⅰ学期）　結果発表（上記HPで発表）**	
4/14　（木）　7･8時限	STEP3　**「グローバル人材育成特別コース入門」第１回授業** **授業の実施方法は4/8に上記HPでお知らせします。**	
4/15（金）	**第一次募集　：申込〆切　　オンライン受付（Moodle）**	
5/9　（月）	**第一次募集　：結果通知　　上記HPで発表およびメール通知**	
5/10　（火）　17時〆切	**Gコース科目抽選（第2学期）　登録〆切（17時まで）**	
5/11　（水）	**Gコース科目抽選（第2学期）　結果発表**	
5/12　（木）	教養教育科目抽選（第2学期）登録〆切	

2. 定員　　100人程度

3. 応募資格

以下の(1)～(3)を全て満たす者

(1)2022年度入学の学部1年生

(2)国際的な活動や，地域と日本の文化への深い理解を踏まえた異文化交流に意欲のある者。

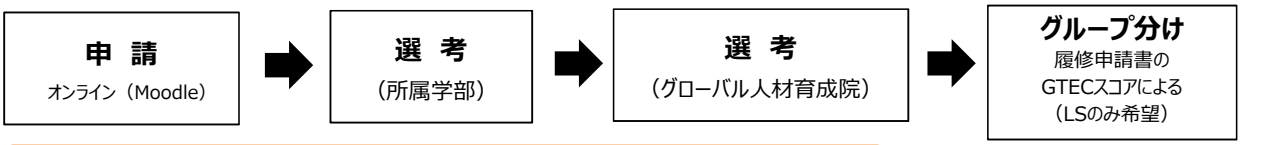
(3)原則として入学時に本学で実施するGTEC Academic 2技能試験において，240点以上のスコアを取得した者

※　やむをえない事情により入学時のGTEC Academic 2技能試験を受験しなかった者が，本コースの履修を希望した場合，育成院にて対応を検討する。

4. 申請方法

申請期間	2022年4月11日（月）～　4月15日（金）
提出書類	グローバル人材育成特別コース履修申請書（所定様式１）
提出方法	詳細はHPでご確認ください。 グローバル人材育成院HP：http://global.okayama-u.ac.jp

5. 申請～履修決定までの流れ



●グループ分けについて
SGL：331点以上，GL1：295点以上，GL2：253点以上，LS：240点以上
上記の語学力基準によりグループ分けします。（LSのみ希望を認めます。）

●合否の通知
申請者全員にメールで結果を通知します。（上記HPでも発表します。）
合格者には今後の連絡事項も併せて通知します。

通知
（合否と所属グループ）
グローバル人材育成院
→学生宛てメール通知
→所属学部教務宛通知

【問い合わせ先】グローバル人材育成院　（一般教育棟C棟1階国際部事務室内）
E-mail　global@adm.okayama-u.ac.jp

グローバル人材育成特別コース履修申請書

2022 年　　月　　日

学部等の長　殿

学　部　等
学科・課程等
学 生 番 号
氏　　名

本学のグローバル人材育成特別コースの履修を申請します。

GTEC Academic2技能スコア　　点

以下の語学力基準によりグループ分けします。（LS のみ希望を認めます。）

グループ分けの語学力基準
SGL：331 点以上，GL1：295 点以上，GL2：253 点以上，LS：240 点以上

253 点以上のスコアの方
以下の①②のうち，該当する方のみ残し，不要な方を削除してください。

①スコアが該当するグループを希望します。
②私は 253 点以上のスコアですが，LS グループを希望します。

1．グローバル人材育成特別コースに関心を持った一番のきっかけを教えてください。
該当するものだけを残し，他は削除してください。

- 合格通知に同封されたパンフレット
- 入学後のオリエンテーションや説明会
- ホームページや動画配信など
- パンフレット
- コース生の知り合いに奨められたから

・その他（　　）

２．志望理由

あなたがこのコースで学びたいと思うに至った経緯をできるだけ具体的な経験と
将来の展望に関連させて記載してください。

３．自己アピール

あなたがこのコースで学ぶにふさわしい人物であることを自分の個性・適性・能力・
長所やこれまでの体験などを踏まえて具体的に記載してください。

＊　この申請書は，グローバル人材育成特別コース履修者審査等に係る業務に使用します。

Ⅲ　カリキュラム

SGL

【2021年度以降入学者】（SGL：スーパーグローバルリーダーシップ）

コース科目区分		授業科目		履修区分	単位	修了要件単位	
英語力養成プログラム（SPAcE）		IGS	Introduction to Global Studies	修了要件外	1	修了要件外	
		ISC	Independent Study Class		1		
		AC1	Academic Class 1		1		
		AC2	Academic Class 2		1		
		TP1	TOEFL Preparation Class 1		1		
		IP1	IELTS Preparation Class 1		1		
		GC	Global Communication		1		
		MUN	Model United Nations	選択必修	1		4
		IRC	Intercultural Relations and Communication	必修	1	3以上（4単位まで）	
		RWC	Research Writing Class	選択必修	1		
グローバル・コア科目	グローバル・コア1	異文化理解１		選択必修	1	1	8
		異文化理解２	※指定科目		1		
		異文化理解３	※指定科目		1		
		日本文化理解１		選択必修	1	1	
		日本文化理解２	※指定科目		1		
		日本文化理解３	※指定科目		1		
		新世紀の自然と科学1		選択必修	1	1	
		新世紀の自然と科学2	※指定科目		1		
		新世紀の自然と科学3	※指定科目		1		
		コミュニケーション開発１		選択必修	1	1	
		コミュニケーション開発２			1		
		グローバル人材育成特別コース入門		選択	1		
	グローバル・コア2	グローバルスタディズ２	※指定科目	選択必修	1	（2科目必要）2	
		グローバルスタディズ３			1		
		Creativity, Critical Thinking&Innovation			1		
サマー・スプリングスクール		グローバル海外短期実習		選択	1		
海外留学・インターンシップ		グローバル対応海外留学・インターンシップ（長期）	※6ヶ月以上	選択必修	2	1	
		グローバル対応海外留学・インターンシップ（短期）	※40日以上		1		
		留学セミナー		選択	1		
合　計						13	

語学力基準：GTEC Academic2技能　331点以上

【2021年度以降入学者】（GL1：グローバルリーダーシップ１）

コース科目区分		授業科目		履修区分	単位	修了要件単位	
英語力養成プログラム（SPAcE）		IGS	Introduction to Global Studies	修了要件外	1	修了要件外	
		ISC	Independent Study Class		1		
		AC1	Academic Class 1		1		
		AC2	Academic Class 2		1		
		TP1	TOEFL Preparation Class 1		1		
		IP1	IELTS Preparation Class 1		1		
		GC	Global Communication		1		
		MUN	Model United Nations	選択必修	1		5
		IRC	Intercultural Relations and Communication	必修	1	3以上（4単位まで）	
		RWC	Research Writing Class	選択必修	1		
グローバル・コア科目	グローバル・コア1	異文化理解１		選択必修	1	1	8
		異文化理解２	※指定科目		1		
		異文化理解３	※指定科目		1		
		日本文化理解１		選択必修	1	1	
		日本文化理解２	※指定科目		1		
		日本文化理解３	※指定科目		1		
		新世紀の自然と科学1		選択必修	1	1	
		新世紀の自然と科学2	※指定科目		1		
		新世紀の自然と科学3	※指定科目		1		
		コミュニケーション開発１		選択必修	1	1	
		コミュニケーション開発２			1		
		グローバル人材育成特別コース入門		選択	1		
	グローバル・コア2	グローバルスタディズ２	※指定科目	選択必修	1	（2科目必要）2	
		グローバルスタディズ３			1		
		Creativity, Critical Thinking&Innovation			1		
サマー・スプリングスクール		グローバル海外短期実習		選択必修	1	1	
海外留学・インターンシップ		グローバル対応海外留学・インターンシップ（長期）※6ヶ月以上		選択必修	2	1	
		グローバル対応海外留学・インターンシップ（短期）※40日以上			1		
		留学セミナー		選択	1		
合　計						15	

語学力基準：GTEC Academic2技能　295点以上

【2021年度以降入学者】（GL2：グローバルリーダーシップ２）

コース科目区分		授業科目		履修区分	単位	修了要件単位	
英語力養成プログラム（SPAcE）		IGS	Introduction to Global Studies	選択必修	1		6
		ISC	Independent Study Class	選択必修	1		
		AC1	Academic Class 1	必修	1	1	
		AC2	Academic Class 2	必修	1	1以上（2単位まで）	
		TP1	TOEFL Preparation Class 1	選択必修	1		
		IP1	IELTS Preparation Class 1	選択必修	1		
		GC	Global Communication	選択必修	1	2以上（4単位まで）	
		MUN	Model United Nations	選択必修	1		
		IRC	Intercultural Relations and Communication	必修	1		
		RWC	Research Writing Class	選択必修	1		
グローバル・コア科目	グローバル・コア１	異文化理解１		選択必修	1	1	8
		異文化理解２	※指定科目		1		
		異文化理解３	※指定科目		1		
		日本文化理解１		選択必修	1	1	
		日本文化理解２	※指定科目		1		
		日本文化理解３	※指定科目		1		
		新世紀の自然と科学1		選択必修	1	1	
		新世紀の自然と科学2	※指定科目		1		
		新世紀の自然と科学3	※指定科目		1		
		コミュニケーション開発１		選択必修	1	1	
		コミュニケーション開発２			1		
		グローバル人材育成特別コース入門		選択	1		
	グローバル・コア２	グローバルスタディズ２	※指定科目	選択必修	1	（2科目必要）2	
		グローバルスタディズ３			1		
		Creativity, Critical Thinking&Innovation			1		
サマー・スプリングスクール		グローバル海外短期実習		選択必修	1	1	
海外留学・インターンシップ		グローバル対応海外留学・インターンシップ（長期）※6ヶ月以上		選択必修	2	1	
		グローバル対応海外留学・インターンシップ（短期）※40日以上			1		
		留学セミナー		選択	1		
合　計						16	

語学力基準：GTEC Academic2技能　253点以上

【2021年度以降入学者】（LS：リーダーシップ）

コース科目区分		授業科目		履修区分	単位	修了要件単位	
英語力養成プログラム (SPAcE)		IGS	Introduction to Global Studies	必修	1	1以上（2単位まで）	5
		ISC	Independent Study Class	選択必修	1	1以上	
		AC1	Academic Class 1		1		
		AC2	Academic Class 2		1		
		TP1	TOEFL Preparation Class 1		1		
		IP1	IELTS Preparation Class 1		1		
		GC	Global Communication	選択	1		
		MUN	Model United Nations	選択	1		
		IRC	Intercultural Relations and Communication	選択	1		
		RWC	Research Writing Class	選択	1		
グローバル・コア科目	グローバル・コア1	異文化理解 1		選択必修	1	1	8
		異文化理解 2	※指定科目		1		
		異文化理解 3	※指定科目		1		
		日本文化理解 1		選択必修	1	1	
		日本文化理解 2	※指定科目		1		
		日本文化理解 3	※指定科目		1		
		新世紀の自然と科学1		選択必修	1	1	
		新世紀の自然と科学2	※指定科目		1		
		新世紀の自然と科学3	※指定科目		1		
		コミュニケーション開発 1		選択必修	1	1	
		コミュニケーション開発 2			1		
		グローバル人材育成特別コース入門		選択	1		
	グローバル・コア2	グローバルスタディズ 2	※指定科目	選択必修	1	（2科目必要）2	
		グローバルスタディズ 3			1		
		Creativity, Critical Thinking&Innovation			1		
サマー・スプリングスクール		グローバル海外短期実習	※LSの修了要件では **連続20日以上** 必要	選択必修	1	1	
海外留学・インターンシップ		グローバル対応海外留学・インターンシップ（長期）	**※6ヶ月以上**		2		
		グローバル対応海外留学・インターンシップ（短期）	**※40日以上**		1		
		留学セミナー		選択	1		
合　計						14	

語学力基準：GTEC Academic2技能　240点以上

英語力養成プログラム（SPAcE）

IGS「Introduction to Global Studies」
英語力養成プログラムの中では比較的基礎的な科目。
グローバルな問題に関するテーマについてのビデオや講義，記事を読んで幅広い視野を身につけます。また，議論，プレゼンテーション，レポート執筆を通じて学生同士で情報や考えを共有します。

ISC「Independent Study Class」
自らの学習領域の弱点を把握し補強するための学習目標を設定し，様々なメディアや教材の中から各自の目標にあった教材や方法を選んで実践し英語力を伸ばします。

AC１「Academic Class1」
スキル別学習を行い，講義形式の授業で求められる基礎的なアカデミックスキルや方策を習得します。授業では，学術的な文献を読んだり，講義を聞いたり，エッセイを書いたりし，さらに口頭発表も行います。

AC2「Academic Class2」
AC1 の発展授業として提供され，演習形式の授業で必要なアカデミックスキルを習得，自分の関心や専門に近いトピックについてリサーチし，グループおよび全体で発表します。また，リサーチペーパーとしてまとめるために，文献の引用の仕方や言い換えなど，論文執筆の作法も学びます。

TP1「TOEFL Preparation Class1」
TOEFL iBT 試験に合わせたスキル演習を行います。

IP１「IELTS Preparation Class1」
IELTS 試験に合わせたスキル演習を行います。

GC「Global Communication」
海外や異文化間でのビジネスを想定した会議やさまざまな業務でのコミュニケーションに必要なスキルを実践的な英語を使用しながら学びます。

MUN「Model United Nations」
模擬国連を想定し，授業では異なる国連加盟国の代表者となってロールプレイを展開します。地球規模の問題における国連の役割について学び，地球規模の問題，国や世界の人々への影響について議論し，問題を解決するための対策や課題を考えます。授業を通じて，本格的な英語によるディスカッション能力を高め，国際社会について理解を深めます。履修希望者が多い場合，Model United Nations に参加可能な学生が優先的に履修できます。

IRC「Intercultural Relations and Communication」
この科目は，海外の大学で実際に行われている授業形式で行います。1 年間しっかり取り組むことで「読む・聞く・書く・話す」の 4 技能が確実に鍛錬されるので，努力次第では留学先の海外の大学での授業に対応できる高いレベルまで英語力を伸ばすことができます。
1 年次～2 年次に渡る連続した 1 年間の授業では 1 冊のテキストを使って学び，1 年次と 2 年次それぞれ 1 回ずつ合計 2 回，「説得力のあるプレゼンテーション」に臨みます。1 回目のプレゼンでは基本的な発表準備の方法（アウトライン作成・信頼性の高い文献選び・スライドでの提示方法など）を学びます。2 回目のプレゼンでは，1 回目でみつかった課題点を克服し，留学先での授業や国内外の学会，社会やビジネスの場面にも応用できるような発表力を養い，自分の力として定着させることをめざします。
毎回の授業では主体的に意見交換できるグループ・クラスディスカッションをめざし，積極的に自分の意見を伝える力，相手の意見を理解する力，そしてグループをまとめる力となるリーダーシップを伸ばします。また教科書の各チャプターについて自分が興味を持ったトピックでアカデミックエッセイを書きます。自分で調査した文献などを通じて論理的な構成に基づきながら自分のアイディアを批判的にそして創造的に議論する力を養います。2 回の本格的なプレゼンテーションを経験することで，留学だけでなく専門分野や将来のプロフェッショナルな場面にも対応できる総合的な英語力を身につけることができます。
※履修上の注意（P11）をご確認ください。

RWC「Research Writing Class」
アカデミックライティングを育成すると同時に，批判的思考や分析力も養います。リサーチプロジェクトに従ったリサーチペーパーを執筆する。プロジェクトに関連した様々なアカデミックな文献を読んだり，議論に参加したり，プレゼンテーションも行います。
※履修上の注意（P11）をご確認ください。

英語力養成プログラム（SPAcE）

<table>
<tr><th rowspan="2">授業</th><th colspan="2">開講学期</th><th rowspan="2">単位数</th><th colspan="6">2022年度入学者　修了要件単位数</th></tr>
<tr><th>1年次</th><th>2年次</th><th>SGL</th><th>GL1</th><th colspan="2">GL2</th><th colspan="2">LS</th></tr>
<tr><td>IGS</td><td>1, 2, 3, 4</td><td></td><td>1</td><td rowspan="8">修了要件外</td><td rowspan="8">修了要件外</td><td></td><td rowspan="9">6</td><td>1以上
（2単位まで）</td><td rowspan="9">5</td></tr>
<tr><td>ISC</td><td>1, 2, 3</td><td></td><td>1</td><td></td><td rowspan="7">1以上</td></tr>
<tr><td>AC1</td><td>1, 2, 3</td><td></td><td>1</td><td>1</td></tr>
<tr><td>AC2</td><td>2, 3, 4</td><td></td><td>1</td><td>1以上
（2単位まで）</td></tr>
<tr><td>TP1</td><td>1, 2, 3, 4</td><td>1, 2, 3, 4</td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>IP1</td><td>1, 2, 3, 4</td><td>1, 2, 3, 4</td><td>1</td><td></td></tr>
<tr><td>GC</td><td>3, 4</td><td>3, 4</td><td>1</td><td rowspan="3">2以上
（4単位まで）</td><td></td></tr>
<tr><td>MUN</td><td>1, 3</td><td>1, 3</td><td>1</td><td></td><td rowspan="2">4</td><td></td><td rowspan="2">5</td><td></td></tr>
<tr><td>IRC</td><td>3→ 4 → 1→ 2
or
2→3→4→ 1</td><td></td><td>1</td><td>3以上
（4単位まで）</td><td>3以上
（4単位まで）</td><td></td><td></td><td>※1</td></tr>
<tr><td>RWC</td><td></td><td>3, 4</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※2</td></tr>
<tr><td colspan="3">合　計</td><td></td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>5</td><td></td></tr>
</table>

※1　IRCの履修上の注意

IRCは欧米の大学を想定した授業スタイルで展開する非常にハイレベルな授業です。

原則として1年間連続履修し，留学できるレベルまで英語力を高めることをめざします。

1年次　3学期 → 4学期 ⟶ 2年次 1学期 → 2学期

1年次　2学期 → 3学期 → 4学期⟶ 2年次 1学期

スタンダードな履修パターンは1年次3学期スタートです。

GL2，LS がIRCを履修する場合は，自分の英語力や高い学習意欲で頑張れるかよく考えて履修すること。

IRCは非常に難易度の高く，レベルの高いディスカッションが展開します。リスニングとスピーキングの基礎力があり，難解なテキストにもひるまず課題にも熱心に取り組み，プレゼンテーションまで努力を継続できる学生が受講すること。

※2　RWCの履修上の注意

＊RWCは2年次以上対象。1年次は履修不可。

＊英語ライティング-1，英語ライティング-2を修得済みであること。

（外部検定試験のスコア基準を満たし，同科目が単位認定されている場合も認める。）

＊RWCは以下のいずれかの形式で履修すること。

① 3学期-4学期 （連続履修）

② 3学期 のみ履修

3-4学期は連続した授業内容のため，3学期を履修せずに4学期からの履修は認めない。

グループ間を移動した場合における修了のための必要単位の取扱い

上位グループへ移動する場合

既修得の「MUN」，「IRC」，「RWC」の単位は，当該上位グループの修了要件単位として算入できる。

下位グループ（LS）へ移動する場合

上位グループで修得した英語力養成プログラム（SPAcE）の単位は，LSの修了要件単位として算入できる。

LSにグループ移動した者で「MUN」，「IRC」，「RWC」を修得した場合，

LSに課された修了要件「IGS」，「ISC」，「AC1」，「AC2」，「TP1」，「IP1」のいずれかを満たしたものとして算入できる。

なお，「MUN」，「IRC」，「RWC」の修得時期は，グループ移動の前後いずれでも可とする。

SPAcE，コミュニケーション開発の重複履修等について

科目	コース修了要件算入限度	重複履修	ルール	履修対象				育成院での事前抽選にご注意ください！			
				1学期	2学期	3学期	4学期	1学期	2学期	3学期	4学期
IGS	**2単位まで**	○	**同教員は重複×（学期が違っても×）** **別の教員であれば2単位まで重複履修可**	全	全	全	全	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認
ISC	**1単位まで**	×		全	Gコース（優先） GDP・留学生	Gコース（優先） GDP・留学生		育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	
AC1	**1単位まで**	×		全	Gコース（優先） GDP・留学生	Gコース（優先） GDP・留学生		育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	
AC2	**2単位まで**	○	**同教員は重複×（学期が違っても×）** **別の教員であれば2単位まで重複履修可**		Gコース（優先） GDP・留学生	Gコース（優先） GDP・留学生	Gコース（優先） GDP・留学生		育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認
TP1		○	**同じ教員で同じ技能は重複履修×** 重複不可となる例 1学期金曜7・8限　五十嵐先生（Listening＆Writing） 3学期金曜7・8限　五十嵐先生（Listening＆Writing） 技能は4種類（Reading, Listening, Speaking, Writing） 各授業のシラバスで技能を確認すること。	全	全	全	全	抽選なし	抽選なし	抽選なし	抽選なし
IP1		○	**同じ教員の場合** **「上級英語1」 ＆「上級英語2」 の組み合わせで** **2単位まで　重複履修○** **上記に加えて別の教員の科目も重複履修○** **2019年度以前にIP1を修得済みの場合** **科目名にかかわらず　別の教員であれば重複履修○** **2019以前に修得した同じ教員は通算2単位まで重複履修○**	全	全	全	全	抽選なし	抽選なし	抽選なし	抽選なし
MUN	**2単位まで**	○	**重複履修○** **3回以上履修可だが修了要件算入限度は2単位まで** ①TOEIC500点以上レベルが受講可 （GTEC2技能では240点以上必要） ②定員30人（Gコース優先ではない） ③模擬国連に参加可能な学生が優先	全		全		育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認		育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	
GC	**2単位まで**	○	**同教員は重複×（学期が違っても×）** **別の教員であれば2単位まで重複履修可**			全	全			育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認
IRC	**4単位まで**	○	**4単位まで　重複履修○** **同学期での重複履修×** 1年次（3・4学期）→　2年次（1・2学期） もしくは 1年次（2・3・4学期）　→　2年次（1学期） ※いずれも1～2年まで1年間の連続履修が原則	Gコース 2年生以上	Gコース	Gコース	Gコース	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認
RWC		○	**2単位まで　重複履修○** **同学期での重複履修×** **2年次以上の科目** 3学期→4学期　連続履修が原則 （4学期のみの履修は不可） 英語（ライティング）を履修済みであること			全 2年生以上	全 2年生以上			抽選なし	抽選なし
コミュ開1	**2単位まで**	○	**同教員は重複×（学期が違っても×）** **別の教員であれば2単位まで重複履修可**	全	Gコース（優先） GDP・留学生	Gコース（優先） GDP・留学生	Gコース（優先） GDP・留学生	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認	育成院事前抽選 シラバスで 〆切・登録URLを 要確認
コミュ開2	**1単位まで**	×		全	全	全	全	抽選なし	抽選なし	抽選なし	抽選なし

グローバル・コア１

「異文化理解１」「日本文化理解１」

育成院専任教員が担当する科目です。英語で実施します。

「異文化理解２」「日本文化理解２」「新世紀の自然と科学２」

日本語で実施する教養教育科目から育成院が指定する科目を時間割でお知らせします。
指定科目は毎年変わります。指定されていない年度に同じ名称の科目を修得しても
対象とならないのでご注意ください。
WEB 抽選となっている科目が多いのでご注意ください。
各科目の履修上の注意事項については必ずシラバスにてご確認ください。

☆育成院おすすめ科目☆

「日本の思想と文化」（日本文化理解２）　　本村昌文先生
「瀬戸内海地域概論」（新世紀の自然と科学２）山川純次先生

「異文化理解３」「日本文化理解３」「新世紀の自然と科学３」

英語で実施する教養教育科目から育成院が指定する科目を時間割でお知らせします。
指定科目は毎年変わります。指定されていない年度に同じ名称の科目を修得しても
対象とならないのでご注意ください。
一部 WEB 抽選となっている科目があるのでご注意ください。
各科目の履修上の注意事項については必ずシラバスにてご確認ください。

「コミュニケーション開発１」

１年生での履修を強く推奨します。生命や倫理などに関連するトピックで，グループディスカッションやプレゼンテーションを行います。情報収集や賛否意見の聴取により多様な考え方や価値観に触れ，現代における課題を様々な観点から考察し，発表する演習を行います。

「コミュニケーション開発２」

現代の生命科学における諸問題について読書，思考，議論する際に必要な批判的なスキルの開発を目的とし，学生の読解力・分析力の養成のみならず，他の人々とコミュニケーションするときに起こりうる論理的な問題の発見，政治の場と広告でよく使われるテクニックについての認識と，対人間コミュニケーションやパブリック・スピーキングについての理解を高めることにも重点を置きます。

「グローバル人材育成特別コース入門」

１年生１学期での履修を強く推奨します。

コースでの学習方法，海外留学などコース生に必要な情報や知識を学ぶ入門授業です。
他の必修科目と時間割が重複しない限り履修してください。

グローバル・コア２

以下の３科目から，**２科目２単位以上** 必要です。

「グローバルスタディズ２」

毎年度指定科目をお知らせします。対象年次や開講時期は科目によって異なります。

育成院の科目・・・すべての学部が対象

２年次までにグローバル・コア２の単位を満たしたい方は，
「グローバルスタディズ３」と併せて履修を計画しましょう。

学部の科目・・・自分の所属学部の欄に記載されている科目のみ対象

学部開講科目の履修方法は，事前に所属学部の教務学生担当窓口で確認しましょう。

参考資料:「グローバルスタディズ2」開講一覧

「グローバルスタディズ３」

国際社会で活躍する講師を招いて，グローバル社会で活躍できるリーダーシップの基礎を学びます。　　１年次での履修を強く推奨します。

「Creativity, Critical Thinking&Innovation」

３年次以上対象。アクティブラーニングを取り入れた科目。
世界で通用するグローバル人材が習得しておくべき Critical Thinking（論理的思考）の方法を知り，身につけ，Critical Thinking に基づき，自発的な創意工夫から Creativity を生み出すことを目的とします。

単位計算上の注意

グローバル・コア２は２科目必須のため，２科目の合計が２単位を超えた場合も
余剰分をグローバル・コア科目の『合計８単位』に算入できない。
３科目めに修得した単位からグローバル・コア科目『合計の８単位』に算入できる。

例）「グローバルスタディズ２」２単位，「グローバルスタディズ３」１単位を修得した場合
→2+1＝合計３単位修得となるが，グローバル・コア２として２科目必要なため，
余剰の１単位　を『合計の８単位』に算入できない。

「グローバルスタディズ２」は学部によっては２単位以上で開講するが，
グローバル・コア２の区分には２科目修得が必要なので注意すること。

「グローバルスタディズ２」の指定科目から２科目修得してもよい。
例）育成院の指定科目を２科目修得した場合
「Japan in the Age of Globalization 1」　１単位
「Japanese History and Religion」　　１単位
↓
グローバル・コア２として２科目２単位を満たしたことになる。

2022「グローバルスタディズ2」 開講状況一覧

学部等	授業科目名	単位 2016以降入学者	対象年	開講形態	担当	2022時間割	備 考
育成院	Japan in the Age of Globalization 1	1	1～	講義	金東光	第3学期木曜5・6時限	
	Japan in the Age of Globalization 2	1	1～	講義	金東光	第1学期金曜3・4時限	
	A Practical Guide to Intercultural Communication	1	1～	講義	金東光	第2学期集中講義	
	Japanese Society and Culture Through Literature	1	1～	講義	ハルミルザエヴァ サイダ		
	Japanese History and Religion	1	1～	講義	ハルミルザエヴァ サイダ		
文	グローバルスタディズ2	1	2～	講義	シミッチ・ミラ・山下	第1学期 火曜 1・2限	H28以降入学者対象科目
教	グローバルスタディズ2	1	2～	指導教員が個別にセミナー形式で実施 （英語の文献等を使用して英語で行う）	各指導教員	通年随時	H29.10月カリキュラム改正に伴い運用変更 入学年度にかかわらず1単位の修得で可
法	Law & Society	1	3～	講義		2022は開講しない	次回開講は未定
	Civil Dispute Resolution	1	2～	講義	濵田 陽子	2022は開講しない	次回開講は未定
	Maritime Law	1	3～	講義	増田 史子	2022 第4学期 月曜5・6限	隔年開講（予定）
	International Law in context	2	3～	講義	李 禎之	2022は開講しない	次回開講は未定
	European Integration and the European Union	1	2～	講義	林 大輔	2022 夏季集中	
経	グローバル・コミュニケーション1	2	2～	講義	廣田陽子	第3・第4学期 木曜5・6限	●H28以降入学者 「グローバル・コミュニケーション1」 「グローバル・コミュニケーション2」 のうちいずれか1科目2単位の修得で可
	グローバル・コミュニケーション2	2	2～	講義	廣田陽子	2022は開講しない	
理数	数学特別講義	1	3～	講義	数学科教員（オムニバス形式）		
理物	先端物理学1	0.5	3～	講義	Harald O. Jeschke	3学期	2科目とも修得が必要
	先端物理学2	0.5	3～	講義	Harald O. Jeschke	4学期	
	基礎先端物理学1	0.5	3～	講義	STEVER Samantha Lynn	3学期	2科目とも修得が必要
	基礎先端物理学2	0.5	3～	講義	STEVER Samantha Lynn	4学期	
理化	国際ワークショップ	2	3～	講義	髙村 浩由	夏季集中	
理生	グローバルスタディズ2	1	3～	指導教員が個別にセミナー形式で実施 （英語の文献等を使用して英語で行う）	各教員	特別	
理地	グローバルスタディズ2	1	3～	教員が個別にセミナー形式で実施 （英語の文献等を使用して英語で行う）	各教員	特別	4年生については，指導教員以外の教員が担当する
医医	基礎病態演習	3.5	3	PBL	竹居孝二他	第1学期 特別	
医保	グローバルスタディズ2（医療系） 看護	1		海外研究者の講演会や指定する専門的講義等を聴講する。	保健学科教員	夏季集中	H29.10月カリキュラム改正に伴い運用変更 入学年度にかかわらず，いずれか1単位の修得で可
	グローバルスタディズ2（医療系） 放射線	1			保健学科教員	夏季集中	
	グローバルスタディズ2（医療系） 検査	1			保健学科教員	夏季集中	
	Exploratory Practice Ⅰ 看護	1		「チーム医療演習」（海外班）で海外研修に参加した場合のみ該当。	保健学科教員	夏季集中	チーム医療演習海外班で海外研修に参加した場合、忘れないようにEP Ⅰの履修登録をしてください。
	Exploratory Practice Ⅰ 放射	1			保健学科教員	夏季集中	チーム医療演習海外班で海外研修に参加した場合、忘れないようにEP Ⅰの履修登録をしてください。
	Exploratory Practice Ⅰ 検査	1			保健学科教員	夏季集中	チーム医療演習海外班で海外研修に参加した場合、忘れないようにEP Ⅰの履修登録をしてください。
	Exploratory Practice Ⅱ 看護	1		短期間の留学、短期海外ボランティア・研修に参加した場合のみ該当。	保健学科教員	夏季集中	
	Exploratory Practice Ⅱ 放射	1			保健学科教員	夏季集中	
	Exploratory Practice Ⅱ 検査	1			保健学科教員	夏季集中	
	Exploratory Practice Ⅲ 看護	1			保健学科教員	夏季集中	
	Exploratory Practice Ⅲ 放射	1			保健学科教員	夏季集中	
	Exploratory Practice Ⅲ 検査	1			保健学科教員	夏季集中	
歯	グローバルスタディズ2（医療系）	2	4	外国人留学生との共同研究に参画 講義，実習，演習等研究に関わる全ての形態で学ぶ	各指導教員	特別	H28以前入学者対象科目
	グローバルスタディ（国際研究）	1	4		各指導教員	特別	H29以降入学者対象科目
薬	特殊講義（国際連携薬学人材育成プログラム）	2	1～	韓国成均館大学薬学校との交流プログラム 高度先導的薬剤師養成プログラム（サンカルロス大学） 多職種医療系学生派遣プログラム（ベトナム・ミャンマー）	薬学部教員	特別 ※2022は開講未定	
工	グローバルスタディズ2	1	4	国際学会やワークショップなどへの参加 レポート等によるポイント制	各指導教員	不定期	4年次に履修希望調査あり
農	1. Analytical Chemistry（分析化学）	1	2年次3学期以降	講義	田村 隆	4学期 水曜5・6限	※1 各科目開講前に，TOEIC若しくはTOEIC L&Rで600点以上のスコア，またはそれらに相当するGTEC Academic 2技能若しくはGTEC Academic 4技能のスコアを修得済みでなければ履修することができません。履修前にスコアシートの写を，農学部教務学生担当窓口まで提出して下さい。 （GTECのスコア換算については，農学部教務学生担当窓口に問い合わせて下さい。） ※2 1～6の科目については，グローバル・ディスカバリー・プログラムの講義番号で履修登録を行うこと。7～14の科目については，農学部専門教育科目の講義番号で履修登録を行うこと。なお，1～6の科目については，農学部卒業要件単位に参入されません。 ※3 科目名の後ろに「◇」がついている科目は，H31年度からの開講です。 ※4 従前の「グローバルスタディズ2（ポイント制）」については，H30年度より廃止となります。
	2. Organic Chemistry（有機化学） ◇				清田 洋正	2学期 月曜5・6限	
	3. Biological Chemistry（生物化学） ◇				金尾 忠芳	1学期 水曜5・6限	
	4. Introduction to Forest Ecosystem Science（森林生態系科学概論）				廣部 宗	4学期 月曜3・4限	
	5. Economics, Management and Technology Progress in Japanese Agriculture（日本農業の技術進歩と経営） ◇				難波 和彦ほか	2学期 金曜3・4限	
	6. Ecological Approach to Sustainable Agriculture（持続可能な農業に向けての生態学的アプローチ） ◇				宮竹 貴久ほか	4学期 木曜3・4限	
	7. Vegetable and Flower Science（野菜と花の科学）				後藤 丹十郎ほか	3学期 水曜3・4限	
	8. Plant Disease and Control（植物の病気と防除）				豊田 和弘ほか	3学期 木曜5・6限	
	9. Fruit Science（果実の科学）				久保 康隆ほか	3学期 金曜5・6限	
	10. Crop Genetics and Breeding（作物の遺伝と育種） ◇				加藤 鎌司ほか	2学期 火曜5・6限	
	11. Crop Science and Production（作物の科学と生産） ◇				平井 儀彦ほか	3学期 水曜5・6限	
	12. Animal Production Science（動物生産科学）				齋藤 昇ほか	3学期 火曜5・6限	
	13. Food and Nutrition Science（食品・栄養科学）				森田 英利ほか	4学期 木曜5・6限	
	14. Animal Life Science（動物生命科学） ◇				畑生 俊光ほか	1学期 水曜5・6限	
GDP	専門基礎科目の全ての開講授業科目						

※ 「グローバルスタディズ2」の履修について
原則として所属学部開講科目を履修する。ただし，育成院開講科目は所属に関係なく履修できる。
上記以外に，グローバル・ディスカバリー・プログラムの専門科目のうち「基本科目」と「課題科目」については，履修登録の前に育成院に履修希望を申し出，授業担当教員の許可を得られた場合のみ他学部生が「グローバルスタディズ2」として履修できる。

海外留学に関する単位

修了要件単位

コース科目区分	コースの授業科目名		単位	SGL	GL1	GL2	LS
サマー・スプリング スクール	A	**グローバル海外短期実習** LS の修了要件では連続 20 日以上必要	1		1	1	1
海外留学・インターンシップ	B	**グローバル対応海外留学・インターンシップ（長期）** ※派遣期間 6 ヶ月以上	2	1	1	1	
	C	**グローバル対応海外留学・インターンシップ（短期）** ※派遣期間 40 日以上～6 ヶ月未満	1				
	／	留学セミナー	1				

LS は要注意!!

「グローバル海外短期実習」で修了要件 1 単位を満たす場合は
連続 20 日以上のプログラム への参加が必要です。
複数の派遣を合算は不可　例：10 日＋10 日，5 日＋15 日など

履修方法

「グローバル人材育成特別コース単位認定対象プログラム」 に参加する場合

①留学計画をたてる。

いつ？　どこに行く？　期間は？　グループの修了要件によって計画も変わります。

情報の入手としっかりした計画が大切です。
国際部や学部で開催する海外派遣関連の説明会には 1 年生から参加しましょう。
スタディ・アブロード部門窓口でも質問できます。（一般教育棟 C 棟 1 階国際部）
留学準備デスクで先輩の話を聞いてみましょう。
https://intl.okayama-u.ac.jp/outbound/advisorycenter/
留学可能な時期は学部によって異なります。
特に長期留学の場合は，学部の履修アドバイザーにも相談しましょう。

②参加するプログラムを決めて申し込む。

プログラムによって所管も申し込み方法も異なります。早めに調べて準備しましょう。

③参加するプログラムと成績登録される科目名を育成院窓口に連絡する。

国際部で受付する EPOK，語学研修，海外短期研修は連絡不要です。
部局プログラムに参加する場合は成績表に登録される専門科目名をお知らせください。

A・B・C 以外の科目で成績登録される場合

コースの修了要件では派遣期間等に応じて A・B・C のいずれかに読み替えることができます。なお，読み替え後の科目は成績表には表示されません。

『グローバルスタディズ 2』の対象にもなっている派遣プログラムの科目

コース修了要件では A or B or C または『グローバルスタディズ 2』から科目を選択することになります。詳細は育成院窓口でお尋ねください。

「グローバル人材育成特別コース単位認定対象プログラム」に掲載のないプログラムに参加する場合

申し込む前（検討中の段階）になるべく早めに育成院窓口にご相談ください。
学外のプログラムの場合，個別の手続きに数ヶ月かかる場合もあります。

A「グローバル海外短期実習」の例

国際部で受付する語学研修・海外短期研修

初修外国語語学研修，学部が主催する交流プログラムや海外短期研修など

B「グローバル対応海外留学・インターンシップ（長期）」の例 ※派遣期間 6 ヶ月以上

EPOK や学部の長期留学プログラムなど

C「グローバル対応海外留学・インターンシップ（短期）」の例 ※派遣期間 40 日以上～6 ヶ月未満

EPOK や学部のプログラムなど

【複数の 40 日未満のプログラムで合算することも可能】

国際部で受付する語学研修・海外短期研修

初修外国語語学研修，学部が主催する交流プログラムや海外短期研修など

複数の派遣で合算して 40 日を満たす場合のルール

例

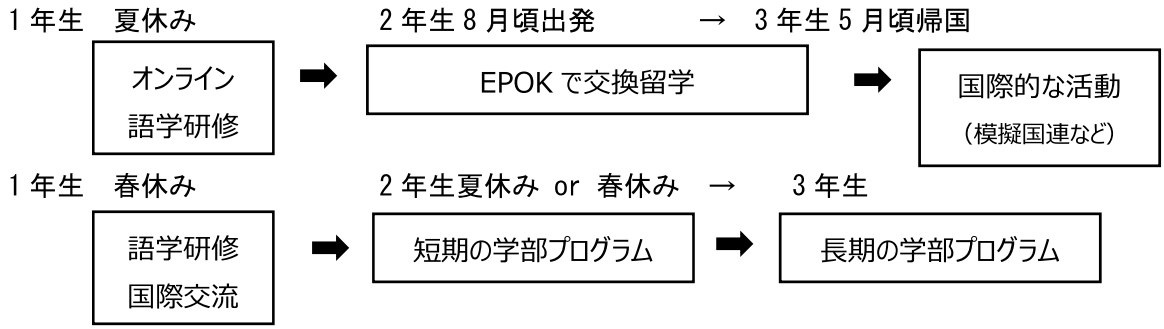
○ 20 日 ＋ 20 日

○ 20 日 ＋ 10 日 ＋ 10 日

○ 20 日 ＋ 5 日 ＋ 5 日 ＋ 5 日 ＋ 5 日

× 10 日 ＋ 15 日 ＋ 15 日 （連続 20 日を含んでいないため不可）

留学パターンの例（複数回チャレンジする場合）



海外派遣にはいろんなスタイルがあります。
グローバル人材育成特別コース HP の「かがやく先輩」を参考にご覧ください。

「留学セミナー」

海外での留学生活，現地の大学での学習等で必要となる実用的な知識を身につけ，
海外生活で想定される様々な問題について対処を考えて話し合う授業です。

新型コロナウィルス感染拡大の状況下，本学では渡航留学に厳しい制限と学内審査があります。
留学可能なプログラムは岡山大学が実施するものなど，ごく一部に限られます。（2022 年 4 月現在）
岡山大学公式 HP http://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/tostudent-aboutcoronavirus.html

コース生の渡航留学に関する問い合わせ先 グローバル人材育成院 global@adm.okayama-u.ac.jp

「G コース海外派遣緊急特別対応」

新型コロナウィルス感染拡大の影響で海外派遣が困難な状況を考慮して，実渡航の代わりにオンラインプログラムや国際的な活動を認める期間限定の特別対応です。詳細な情報は「グローバル人材育成特別コース入門」の授業やコース生向け Moodle 等で説明します。
2020 年度以降，多くのコース生がオンラインプログラムや国際的な活動に参加しています。

グローバル人材育成特別コース単位認定対象プログラム

グローバル人材育成特別コースの学生がこのリストに掲載されているプログラムに参加した場合，以下のいずれかの科目として単位認定が可能です。
岡山大学が実施するプログラムはリストに掲載がなくても参加が確認できれば単位認定可能です。
ただし，「グローバルスタディズ2」の対象にもなっているプログラムは，どちらで認定するか選択することになります。

グローバル海外短期実習　１単位
グローバル対応海外留学・インターンシップ（短期）１単位　（40日以上6ヶ月未満）
グローバル対応海外留学・インターンシップ（長期）２単位　（6ヶ月以上）

部局の専門科目など他の科目が成績登録される場合

成績登録される科目を育成院窓口にお知らせください。
コース修了要件として左記科目のいずれかに読み替えることが可能です。ただし重複しての単位修得はできません。
不明な点は育成院窓口で必ずご確認ください。

グローバル対応海外留学・インターンシップ（短期）１単位　（40日以上6ヶ月未満）

4週連続の海外派遣期間を含めれば，複数回の海外派遣期間の合算を認めている。

例）　20日　＋　5日　＋　10日　＋　5日　＝　40日

※出入国の移動のみの場合は派遣期間にカウントできません。

区分	所管	プログラム名	国	派遣先大学等	使用言語	対象	派遣期間（実施年度によって異なるので注意すること）	備考
サマー・スプリングスクール	グローバル人材育成院	語学研修：アデレード大学	オーストラリア	アデレード大学	英語	全	5週程度	
		語学研修：ヨーク大学	イギリス	ヨーク大学	英語	全	3週程度	
		語学研修：南オレゴン大学	アメリカ	南オレゴン大学	英語	全	3週程度	
		語学研修：カーティン大学シンガポール校	シンガポール	カーティン大学シンガポール校	英語	全	2週程度	2020以降は実施なし
		語学研修：成均館大学校	韓国	成均館大学校	韓国語	全	2週程度	2019以降は基幹教育センター所管「韓国語海外研修」
		語学研修：ヴィクトリア大学	カナダ	ヴィクトリア大学	英語	全	4週程度	2018以降は実施なし
		語学研修：ポートランド州立大学	アメリカ	ポートランド州立大学	英語	全	4週程度	2019以降は実施なし
		語学研修：ダブリンシティ大学	アイルランド	ダブリンシティ大学	英語	全	4週程度	
		語学研修：グアム大学	アメリカ	グアム大学	英語	全	2週程度	
		語学研修：マラヤ大学	マレーシア	マラヤ大学	英語	全	3週程度	
		海外短期研修：カセサート大学	タイ	カセサート大学	英語	全	2週程度	
		海外短期研修：AUN・六大学合同プログラム	タイ	チュラロンコン大学他	英語	全	2週程度	
		海外短期研修：異文化体験プログラム	シンガポール	グローバル人材の基礎となる「海外で生活するスキル」を身に着ける現地実習	英語	全	1週程度	
		海外短期研修： 国際経済都市上海を学ぶ一社会、環境、文化遺産演習	中国	日本企業、上海理工大学等	英語	全	1週程度	現在は実施していない。
		海外短期研修：オックスフォード大学TOPSプログラム （英語で学ぶ法学，西洋古典，フランス研究，国際関係論）	イギリス	オックスフォード大学の他，ケンブリッジ大学，エディンバラ大学訪問・授業有り。ロンドン訪問	英語	全	4週程度	現在は実施していない。
		海外短期研修： グローバル・プロフェッショナル養成プログラム	アメリカ	スタンフォード大学・ＵＣバークレー大学・サンノゼ大学州立訪問，アップル社・グーグル社等企業訪問，日米未来フォーラム会議参加	英語	全	１ヶ月程度	
		海外短期研修： カリフォルニア・イノベーション研修プログラム	アメリカ	スタンフォード大学・ＵＣバークレー大学・サンノゼ大学訪問，アップル社・グーグル社等企業訪問，日米未来フォーラム会議参加	英語	全	10日程度	
		海外短期研修：キャンパスフランス	フランス	ローヌ・アルプ地方の大学附属語学センター	フランス語	全	4週程度	2019以降は基幹教育センター所管「フランス語海外研修」
交換留学	グローバル人材育成院	EPOK		EPOK協定校	主に英語	全	2ヶ月～12ヶ月	派遣期間は条件により異なります
私費海外留学	グローバル人材育成院	VSCP（Visiting Student Certificate Program）	カナダ	アルバータ大学	英語	全	6ヶ月～12ヶ月	
		オーストラリア認定留学	オーストラリア	国立サザンクロス大学	英語	全	3か月～10か月	
		バレンシア国際大学・ディズニーインターンシップ	アメリカ	バレンシア国際大学	英語	備考欄参照	6ヶ月程度	経営・ビジネス・コミュニケーション・アメリカ文化・ホスピタリティ等
キャンパス・アジアプログラム	グローバル人材育成院	キャンパス・アジア交換留学プログラム	中国／韓国	吉林大学（中国）／成均館大学校（韓国）	中国語／韓国語	全	5ヶ月～11ヶ月	
		キャンパス・アジア　中韓ワークショップ 「東アジア人材育成留学体験入門コース」	中国／韓国	吉林大学（中国）成均館大学校（韓国）	英語/中国語／韓国語/日本語	全	10日程度	
		吉林大学短期研修プログラム	中国	吉林大学	中国語／英語	全	2週程度	2019以降は初修外国語海外語学研修（中国語海外研修）
		2017年度　キャンパス・アジア　スプリングスクール	日本	岡山大学	英語・日本語	全	2～10日程度	参加した日数分のみ，8週の一部とする
		キャンパス・アジア　サマースクール	中国	吉林大学公共外交学院	英語	社会系	2週間	
その他	グローバル人材育成院	2014～2018　岡山大学国内サマープログラム	日本	中・四国の観光地等での学外研修 （留学生との交流しながらフィールドワーク） 岡山大学での講義・演習	英語	全	1～9日	
		2015　AUNスプリングスクール	日本	広島県（平和記念公園，大和ミュージアム，厳島神社等），山口県（下関，萩等），岡山大学等	英語	全	8日	
		グローバル人材育成特別コースグローバルインターンシップ	ミャンマー他	学生自身がテーマを設定，プログラムを組み立てる実践型インターンシップ	英語	Gコース定員あり	7～20日程度	
		東北大学（中国）サマーキャンプ	中国	東北大学（中国）	英語	全	10日程度	
		大連理工大学開講70周年記念中日大学学生友好交流大会	中国	大連理工大学	日本語・中国語	全	7日	
		同済大学サマープログラム	中国	同済大学	英語	全	9日	
		開南大学交換留学	台湾	開南大学	中国語・英語	全	6ヵ月または1年	
		タイ　キングモンクット工科大学 FSci International Internship	タイ	キングモンクット工科大学トンブリー校	英語	理工学系 ※３年生以上	2ヶ月 6月～8月頃	
		アイルランガ大学INDIAIR	インドネシア	アイルランガ大学	英語	全	12日間程度	
		ヴルカヌス・イン・ヨーロッパプログラム	ヨーロッパ	在欧州企業	英語	理工学系 ※３年生以上	1年※4月～翌年3月	主催：日欧産業協力センター
		IAESTE海外インターンシップ	ヨーロッパなど	IAESTE加盟国の企業又は大学・研究機関等	英語	理系 ※３年生以上	8～52週	主催：IAESTE JAPAN

※現在は実施していない過去のプログラムも掲載しています。プログラム名称が変更になる場合もあります。

グローバル人材育成特別コース単位認定対象プログラム

区分	所管	プログラム名	国	派遣先大学等	使用言語	対象	派遣期間 （実施年度によって異なるので注意すること）	備考
初修外国語海外語学研修	基幹教育センター	ドイツ語海外研修	ドイツ	ルール大学ボーフム	ドイツ語	全	4週程度（8月下旬～9月下旬）	応募条件あり（初修以上の学習歴）
		フランス語海外研修（キャンパスフランス）	フランス	ローヌ・アルプ地方の大学附属語学センター等	フランス語	全	4週程度（2月下旬～3月下旬）	
		韓国語海外研修	韓国	成均館大学校	韓国語	全	2週程度（9月上旬～中旬）	
		中国語海外研修	中国	吉林大学	中国語	全	2週程度（9月上旬～中旬）	
		中国語海外研修	中国	華東師範大学	中国語	全	2週程度（3月上旬～中旬）	応募条件あり（初修以上の学習歴）
部局交流プログラム	文学部	文学部・社文研等 交換留学制度	トルコ	チャナッカレ大学	トルコ語	文・社文研	1ヶ月～6ヶ月，1年	
			セルビア	ベオグラード大学	セルビア語	文	6ヶ月～１年	
			ドイツ	ベルリン自由大学	ドイツ語	文・社文研	6ヶ月～１年	
			ドイツ	ルール大学ボーフム	ドイツ語	文	6ヶ月～１年	
			ドイツ	トリア大学	ドイツ語	文	6ヶ月～１年	
			ロシア	ロシア国立アカデミー人文大学	ロシア語	文	１年	
			韓国	国民大学	韓国語	文・社文研	6ヶ月～１年	
			中国	北京外国語大学	中国語	文・社文研	6ヶ月～１年	
			中国	蘭州大学	中国語	文・社文研	6ヶ月～１年	
			上記の他，主管部局が文学部/社会文化科学研究科で，かつ，協定の内容に学部学生の交流が含まれる協定により派遣されるプログラム					
		ボルドー・モンテーニュ大学留学（DUEF2-1～5）	フランス	ボルドー・モンテーニュ大学	フランス語	文	4ヶ月～9ヶ月	
その他		海外短期研修（フランス語）	フランス	ボルドー・モンテーニュ大学　他	フランス語	文	３ヶ月以内	
		海外特別演習	ドイツ他	ミュンヘン大学（ドイツ）他	ドイツ語他	全	１～２週程度	
部局交流プログラム	法学部	中国ツアー（海外特別演習）	中国	北京大学，中国政法大学，華東政法大学，日系企業，法律事務所等	中国語，英語	法	5～10日程度	
		台湾ツアー（海外特別演習）	台湾	高雄大学，総統府，民進党本部，中正紀念堂，二二八和平講演等	英語	法	5～10日程度	
		ロンドンツアー（海外特別演習）	イギリス	英国国会，英国最高裁判所， University College London，大英図書館等	英語	法 （法以外も可）	10日程度	
	経済学部	ECBO（開南大学）（夏期英語・台湾文化研修）	台湾	開南大学	英語	経	10日程度	
		ECBO（開南大学）（夏期中国語・台湾文化研修）	台湾	開南大学	中国語	経	10日程度	
		「隣人を知ろう！」短期海外研修日中韓３カ国相互交流	日本、中国、韓国	岡山大学，中国中央財経大学，韓国江原大学（年によって異なる）	英語	経	7日程度	
		ECBO（ブルネイ）	ブルネイ	ブルネイダルサラーム大学	英語	経	4週程度	
		ECBO（フランス）	フランス	ヴィッシーのキャンパスでフランスについての講義を受講し，現地企業（ミシュランなど）やワイン・チーズ生産者、文化遺産等を訪問する。	英語・日本語	経	1週程度	
		ECBO（ミャンマー・ラオス）	ミャンマー／ラオス	ヤンゴン経済大学，ラオス国立大学	英語・日本語	経	8日程度	
		ECBO（シンガポール・マレーシア）	シンガポール、マレーシア	現地企業視察視察コース：UPM大学、企業訪問；短期語学研修コース：KDU大学、企業訪問	英語・日本語	経	9日程度	
		実践グローバル・ビジネス・コミュニケーション	東南アジア諸国	東南アジアに進出している日系企業	英語	経	7日程度	
		ECBO（江原大学相互派遣受入プログラム）	韓国	江原大学	英語・韓国語	経	9月～8月 <希望により半期の派遣も応相談>	
		ECBO（フランス）International Business with French Program（IBF教育プログラム）	フランス	クレルモン・オーベルニュ大学	英語・フランス語	経	(Fall Semester) 9月～12月 (Spring Semester) 2月～5月<いずれかのセメスター，両セメスターも可>	
	理学部	国際ワークショップ	日本/台湾/タイ（年によって異なる）	岡山大学，広島大学，国立台湾大学，チュラロンコン大学（年によって異なる）	英語	理（化学科）	8日程度	

※現在は実施していない過去のプログラムも掲載しています。プログラム名称が変更になる場合もあります。

グローバル人材育成特別コース単位認定対象プログラム

区分	所管	プログラム名	国	派遣先大学等	使用言語	対象	派遣期間 （実施年度によって異なるので注意すること）	備考
部局交流プログラム	医学部医学科	医学研究インターンシップ（MRI）	アメリカ他	ハーバード大学（アメリカ），他	主に英語	医医	90日未満	
		選択制臨床実習（海外派遣）	アメリカ他	ミシガン大学、マヒドン大学　等	英語	医医	2～4週	
		医学部医学科短期留学プログラム	アメリカ	オタゴ大学　等	英語	医医・医保・歯	3週程度	
		海外臨床実習体験コース	タイ他	マヒドン大学、ヤンゴン第一医科大学	英語	医医	2～4週	
		シミュレーション教育コース	アメリカ	ハワイ大学	英語	医医	3週程度	
		医学教育ワークショップ	アメリカ	ハワイ大学	英語	医医	1週	
		基礎・社会・臨床医学統合派遣プログラム			英語	医医		
	医学部保健学科	多分野医療系学生人材育成プログラム	ベトナム/ミャンマー	ハイフォン医科薬科大学他	英語	医保	10日程度	
		Global Practice of the Health Sciences	アメリカ	ダラスバプティスト大学	英語	医保（看護）	2年生第2学期	
	歯学部	歯学国際交流演習（ODAPUS）	アメリカ他	カリフォルニア大学（アメリカ），他	主に英語	歯	派遣先によって異なる	
	工学部	工学部海外短期研修（DIG）	タイ／台湾	在タイ（バンコク）／台湾（タイペイ）日系企業，JETRO／日本台湾交流協会，チュラロンコン大学／チャンガン大学等	英語，日本語	工	8日	
			韓国	韓国（ソウル）日系企業，ソウル大学等	英語，日本語	工	5日	
		４大学合同国際ワークショップ	日本/台湾/タイ（年によって異なる）	岡山大学，広島大学，国立台湾大学，チュラロンコン大学（年によって異なる）	英語，日本語	工化	8日	
		研究インターンシップ	中国	中国東北大学	英語，日本語	工情（４年次）	10日	
		工学部短期留学プログラム（HUG）	カナダ／アメリカ／中国／タイ	ブリティッシュコロンビア大学／ロードアイランド大学／ハワイ大学／中国東北大学／チュラロンコン大学	英語	工	2学期～夏季休業 派遣期間は受入大学による	
	旧：環境理工学部	英語で学ぶニュージーランド環境研修プログラム	ニュージーランド	ワイカト大学附属語学学校　ほか	英語	環1年生	2週程度	
		環境ものづくり国際インターンシップ（地域貢献型実践的国際インターンシッププログラム）	アメリカ	アイメックス米国工場，ウィラメット大学，味の素冷凍工場，ポートランド市内散策　等	英語	環3年生	6日程度 （実質活動期間5日） （2017年度参考）	
		GP特別コース（海外コース，カセサート大学）	タイ	カセサート大学	英語	環・農２年生	10日程度	同年度に岡山大学で実施するプログラムにも参加した場合の派遣期間は連続とみなす。
		GP特別コース（海外コース，国立台湾大学）	台湾	国立台湾大学	英語	環・農２年生	10日程度	同年度に岡山大学で実施するプログラムにも参加した場合の派遣期間は連続とみなす。
		GP特別コース（岡山大学コース）	日本	国立台湾大学，カセサート大学との交流プログラムを岡山大学および岡山県内で実施	英語	環・農２年生	10日程度	同年度にカセサート大学または国立台湾大学で実施するプログラムにも参加した場合の派遣期間は連続とみなす。
	グローバル・ディスカバリー・プログラム	ユトレヒト大学カレッジ交換留学プログラム	オランダ	ユトレヒト大学カレッジ	英語	GDP	４ヶ月程度	
		タマサート大学交換留学プログラム	タイ	タマサート大学	英語	GDP	5ヶ月程度又は10ヶ月程度	
	地域総合研究センター（AGORA）	国際インターンシップ（UBC学生との森林インターンシップ）	日本	岡山県内の林業，林産業，製材業の企業	主に英語	全	2～3週間 受入先によって異なる	

※現在は実施していない過去のプログラムも掲載しています。プログラム名称が変更になる場合もあります。

グローバル人材育成特別コース単位認定対象プログラム

区分	所管	プログラム名	国	派遣先大学等	使用言語	対象	派遣期間 （実施年度によって異なるので注意すること）	備考
学外（個人申込）	海外産業人材育成協会	METI国際即戦力育成インターンシップ事業	アジア	アジアを中心とした開発途上国の政府・政府系機関，民間企業，国際機関，業界団体等	英語	全 ※満20歳以上	3～5.5ヶ月 ※9月～翌年2月	
	CIEE	アメリカ「教師アシスタント」	アメリカ	ユタ州ソルトレイクシティ近郊またはアリゾナ州フェニックス近郊から選択（いずれもアメリカ）	英語	全	2週～	
	CIEE	オーストラリア／ニュージーランド「環境保護ボランティア」	オーストラリア／ニュージーランド	オーストラリア（９都市）、ニュージーランド（1都市）　の中から集合都市を選択	英語	全	1週～	
	CIEE	カナダ「地域サポート」	カナダ	低所得者支援施設等	英語	全	2週～	
	CIEE	動物NPO活動支援	カナダ	現地の動物保護施設＆動物シェルター，動物園，水族館，チルドレンファーム等	英語	全	2週～12週まで	
	カリフォルニア大学デービス校	カリフォルニア大学デービス校　短期留学プログラム	アメリカ	カリフォルニア大学デービス校	英語	全	1ヶ月	
	ダラスバプティスト大学	ダラスバプティスト大学集中英語研修プログラム	アメリカ	ダラスバプティスト大学	英語	全	8週もしくは16週	
	トトロハウス語学院	韓国語正規コース・短期集中コース	韓国	トトロハウス語学院	韓国語	全	1週～	
	EIL	オーストラリアSLAPプログラム	オーストラリア	現地の小・中・高校等	英語	全	2ヶ月～10ヶ月	
	イントラックス	イントラックス　海外インターンシップ	アメリカ アジア等	現地の企業等	英語	全	5週～12ヶ月	
	Global wing	Global wing　海外インターンシップ	アジア	現地の企業等	英語等	全	1ヶ月～	
	EF	EF International Language Campuses 語学留学	21カ国	世界各地のEF校	英語・仏語 独語・韓国語 中国語 スペイン語	全	2週～	
	ESE	ESE（European School of English）語学留学	マルタ	ESE	英語	全	コースによって異なる	
	NZLC	New Zealand Language Centre　語学留学	ニュージーランド	系列の語学学校（オークランド，ウェリントン）	英語	全	1週～	
	Projects Abroad	Projects Abroad　チャイルドケア（一般ケア）	フィリピン	セブ島内の幼稚園，デイケアセンター，特別支援施設	英語 ビサヤ語	全	1週～	
	NPO法人PALETTE	PALETTE SCHOOL　インターンシップ	フィリピン	PALETTE SCHOOL（NGO施設　GK Enchanted Farm内）	英語	全	2ヶ月～	

※現在は実施していない過去のプログラムも掲載しています。プログラム名称が変更になる場合もあります。

新型コロナウィルス感染拡大の状況下，本学では渡航留学に厳しい制限と学内審査があります。
留学可能なプログラムは岡山大学が実施するものなど，ごく一部に限られます。（2022年4月現在）
岡山大学公式HP http://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/tostudent-aboutcoronavirus.html

上記リストに掲載されていても認められないケースがあるので計画を立てる前によく確認しましょう。
コース生の渡航留学に関する問い合わせ先 グローバル人材育成院global@adm.okayama-u.ac.jp

Ⅳ　履修に関すること

1. 単位の取り扱い

グローバル人材育成特別コースのカリキュラムで修得した単位は，原則として所属学部等の卒業要件として算入することができますが，学部によっては算入できない科目もあるので，所属学部等の学生便覧等でご確認ください。

参考資料：グローバル人材育成特別コース時間割

2. 抽選登録・履修希望調査・履修登録について

グローバル人材育成特別コース時間割で抽選や履修希望調査の対象科目かどうかを確認した上で履修登録を行ってください。

WEB による抽選登録

教養教育科目抽選登録方法に従って行ってください。

育成院による履修希望調査

詳細は説明会やメール等でお知らせします。

参考資料：グローバル人材育成特別コース時間割

3. 1年次第1学期開講のコース科目の履修について

「グローバル人材育成特別コース入門」

必修科目と時間割が重複する場合を除き，必ず履修してください。

「IGS」「ISC」「AC1」「MUN」「コミュニケーション開発 1」

第 1 学期の G コース履修希望抽選は 4/6 登録〆切

4/3～4/4 のコース説明会，および 4/5 履修説明会で詳細をご確認ください。

第 1 学期に履修できなかった場合

「IGS」「コミュニケーション開発 1」は第 2～4 学期，**「ISC」「AC1」**は第 2・3 学期に履修の機会があります。（所属の系によっては履修できない学期もあります。）これらの科目は第 2 学期以降も，育成院で事前の履修希望抽選を行います。

（第 2 学期の履修希望抽選は 5/10〆切）

参考資料：グローバル人材育成特別コース時間割

4. 法学部および経済学部の夜間主コースについて

法学部および経済学部の夜間主コースの学生は，グローバル人材育成特別コースに決定後，昼間に開講される英語クラスについてご案内します。

「英語（リーディング）」「英語（ライティング）」「英語（リスニング）」「英語（スピーキング）」を履修できるよう調整します。

5. 修了証書

コースの定めるカリキュラムを修了した場合，卒業時にグローバル人材育成特別コースの修了証書が授与されます。

6. 大学院進学後のコース継続について

学部卒業時にコース修了要件が不足しているコース生が，本学大学院に進学した場合科目等履修生の制度を利用してコースを継続することができます。

ただし，コース継続には大学院での指導教員の了承が必要です。

医学部保健学科の学生が大学院で特別履修コース等を履修する場合は，事前に履修アドバイザーおよび教務学生担当窓口まで必ずご相談ください。

7. 他の副専攻コースの履修制限について

グローバル人材育成特別コースと岡山大学の副専攻コースを併せて履修することはできません。

Ⅴ　グループの移動について

1. 申請方法

育成院窓口に相談
global@adm.okayama-u.ac.jp

➡

申請

手続きは随時受け付けています。メールでご相談ください。

2. グループ移動による SPAcE 科目修了要件の考え方

＊上位グループへ移動する場合
既修得の「MUN」「IRC」「RWC」の単位は，当該上位グループの修了要件単位として算入できる。

＊下位グループ（LS）へ移動する場合
上位グループで修得した英語力養成プログラム（SPAcE）の単位は，LS の修了要件単位として算入できる。
LS にグループ移動した者で「MUN」「IRC」「RWC」を修得した場合，
LS に課された修了要件「IGS」「ISC」「AC1」「AC2」「TP1」「IP1」のいずれかを満たしたものとして算入できる。

なお，「MUN」「IRC」「RWC」の修得時期は，グループ移動の前後いずれでも可とする。

例　SGL or　GL 1　or　GL2　⇒　LS　への移動
「MUN」「IRC」「RWC」を既修得済みの場合
⇒　LS の修了要件「IGS」「ISC」「AC1」「AC2」「TP1」「IP1」のいずれかとみなす。

例　LS　⇒　GL 2 への移動
「IGS」「ISC」「AC1」「AC2」「TP1」「IP1」「GC」「MUN」「IRC」「RWC」
を既修得済みの場合
⇒　GL2 の修了要件とみなす。

例　LS　or GL2　⇒　SGL or　GL 1　への移動
「IGS」「ISC」「AC1」「AC2」「TP1」「IP1」「GC」を既修得済みの場合
⇒　SGL or GL1 の修了要件にはならない。
「MUN」「IRC」「RWC」を既修得済みの場合
⇒　SGL or GL1 の修了要件とみなす。

月・木に開講する SPA c E 科目＆コミュ開は１年次で修得すること！
IGS, ISC, AC Ⅰ, AC2, IRC, コミュニケーション開発 Ⅰ

２年次以上の月・木は専門科目と時間割が重複します。
移動後のグループの修了要件も考慮して，月・木開講の科目は１年次で履修する。
「IRC」は１年次の第２学期または第３学期から履修する。

Ⅵ 学びのサポート

1. 履修アドバイザー制度

グローバル人材育成特別コースでは，育成院専任教員に加え，所属学部（学科）および基幹教育センター（英語教員）に履修アドバイザーを配置，コースでの学習や海外留学等に関する相談に応じるなど学生をサポートしています。

2. 海外留学を支援する奨学金制度

＜2022 年度参考＞

岡山大学では本学正規学生を対象とした奨学金制度を設けています。**※成績により選考**

3. グローバル人材育成院長賞

被表彰者の資格を満たした学生について，卒業時（コース修了時）に表彰します。

＜被表彰者の資格＞ (1)(2)すべてを満たしていること。

(1)以下の①もしくは②いずれかの単位を修得済みであること。

① 「グローバル対応海外留学・インターンシップ（短期）」(8 週以上)

② 「グローバル対応海外留学・インターンシップ（長期）」(6 ヶ月以上)

ただし，①の場合の海外留学・インターンシップ期間は連続 8 週以上でなければならない。

(2)所属学部卒業要件およびコース修了要件を満たしていること。

※学部卒業時に要件を満たしていなくても，大学院でコース継続し，要件を満たした場合は対象とする。

4. グローバルな活動の推奨

グローバル人材育成の一環として，国際関連行事（世界ユースサミット，模擬国連，SDGs 関連のシンポジウム，海外からの来訪者との交流等）などを積極的に案内しています。

5. *Global Study Lounge*

グローバル・ディスカバリー・プログラム（GDP）とグローバル人材育成特別コースの学生が交流するためのラウンジです。外国人学生と友達になれる場でもあるので，積極的に活用して，異文化を肌で感じながら語学力のレベルアップをはかりましょう。

場　　所：	一般教育棟 D 棟 2F（西側つきあたりの部屋）
利用対象：	グローバル･ディスカバリー･プログラム（GDP）
	グローバル人材育成特別コース
利用時間：	平日 8:00 - 20:00（入室システムによる自動開錠・施錠）
	（夏季・春季の休業期間中は GDP のみの使用となります。）
	一般教育棟 D 棟の開錠・施錠時刻・・・7:30 開錠，19:00 施錠

※行事やその他事情により使用できない場合はメール等でお知らせします。

開放感あふれる広いスペースは
出会いと交流の場

世界各国から集まる GDP の
学生たちと仲良くなって
国際感覚をみがきましょう

Global Study Lounge

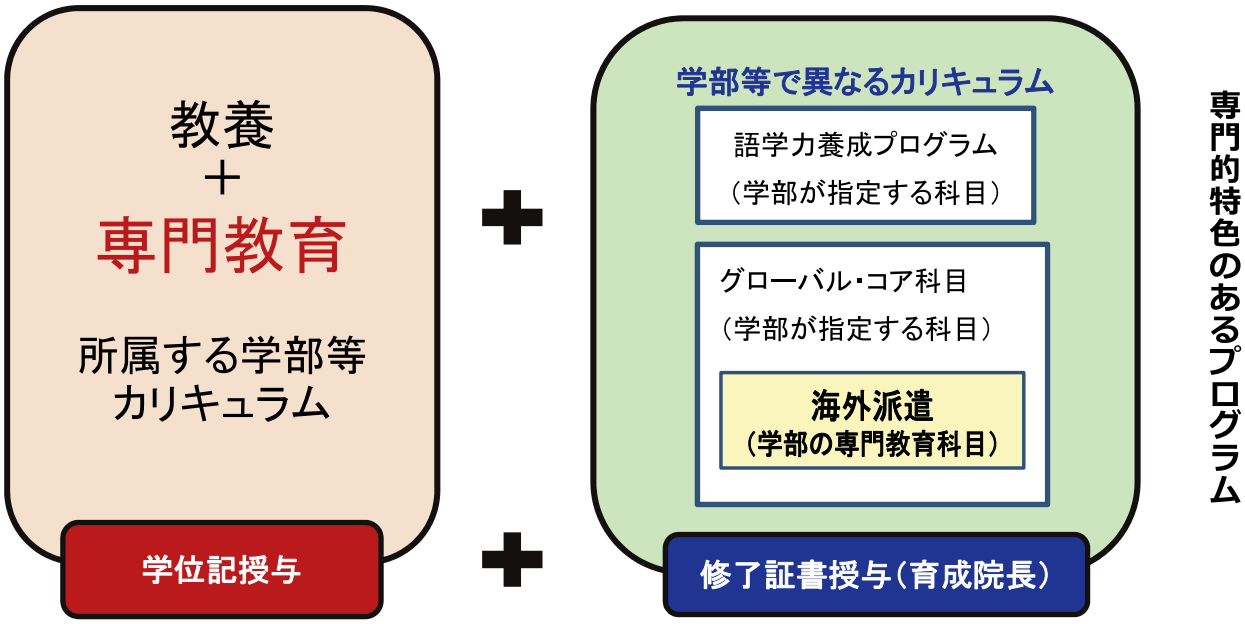
Ⅶ　学部・学科型プログラムについて

グローバル人材育成特別コースには，通常のコースとは別に専門性を重視した教育プログラム「学部・学科型プログラム」もあります。

2018 年度以降入学者で以下の学部等の学生が対象です。

実施対象学部等

教育学部，経済学部，理学部，
医学部医学科，医学部保健学科，歯学部，薬学部，
グローバル・ディスカバリー・プログラム



履修・申請等の流れ

① 認定要件の確認
所属学部等が定めるカリキュラムで認定要件を確認する。

グローバル人材育成特別コース HP 参照
http://global.okayama-u.ac.jp

② 履　修
カリキュラムの認定要件にしたがって履修する。
（抽選や履修登録は通常どおりの手続でよい。）

③ 海外派遣に参加
所属学部実施プログラム もしくは
所属学部専門科目として単位認定するプログラムへの参加

④ 認定要件を満たしたら申請
各自で単位修得状況を把握する。
認定要件を満たしたら年次を問わず申請できる。
指定の申請期間内にグローバル人材育成院に申請する。
申請期間・手続方法は毎年度メール・HP 等で通知する。

⑤ 認　定
グローバル人材育成院が認定証を発行する。

※このプログラムは登録申込や選考はありません。
※通常のグローバル人材育成特別コースの学生も認定要件を満たせば申請できます。

OKAYAMA UNIVERSITY
グローバル人材育成特別コース
GLOBAL HUMAN RESOURCE DEVELOPMENT

〒700-8530 岡山市北区津島中 2-1-1
岡山大学 グローバル人材育成院
（一般教育棟 C 棟 1 階 国際部事務室内）

TEL：086-251-8569
E-mail：global@adm.okayama-u.ac.jp

公式 HP：http://global.okayama-u.ac.jp/